

なんで売られてもいない他人のけんかに 飛び込まなければいけないのか 元自衛官が集団的自衛権反対訴える

私は元自衛官です。尖閣とか、北朝鮮のミサイルとか不安じゃないですか。そういうものには自衛隊が対処します。自衛官は命をかけて国民をしっかり守ります。

集団的自衛権とはそういうものではありません。日本を守る話ではないんです。売られてもいない他人のけんかに、飛び込んでいこうというんです。

なんでそんなことに自衛隊が使われなければならないんですか。縁もゆかりもない国に行って、恨みもない人たちを殺してこい、安倍さんは自衛官に言うわけです。自衛官も殺されてこいというのです。冗談ではありません。

みなさん、集団的自衛権は他人のけんかを買いに行くことです。逆恨みされますよね。当然ですよ。だから、アメリカと一緒に戦争した国は、かたっぱしからテロに遭ってるじゃないですか。イギリスも、スペインも、ドイツも、フランスも、テロ事件が起きて市民が何人も殺害されてるじゃないですか。みなさん、軍隊はテロを防げないんです。世界最強の米軍がテロを防げないんですよ。

自衛隊が海外の戦争に参加して、日本が狙われたらどうしますか。自衛隊はテロから市民を守れないんです。その時に、自衛隊が戦争に行ってるからだ逆恨みされたんではたまりません。だから集団的自衛権には絶対に反対なんです。

安倍総理はね、外国で戦争が起きて、避難してくる日本人を乗せたアメリカ軍の船を自衛隊が守らなければならないのに、それができないからおかしいと言いました。これ、まったくのデタラメですからね。日本人を米軍が守って避難させるなんてことは、絶対にありません。アメリカ国防省のホームページに、アメリカ市民でさえ、軍隊に余力があるときだけ救助すると書いてますよ。

ベトナム戦争の時、米軍は自分だけさっさと逃げ出しました。その時、逃げられなかった外国の軍隊がありました。どうしたと思いますか。赤十字に守られて脱出したんです。

ろくすっぽ議論もしないで、してもうそとごまかし。国会を乗り切ることはできるでしょう。でもね、戦場は違うんです。命のやりとりをする場所なんです。そのことを、どうか真剣に、真剣に考えてください。

これからが正念場です。だから一緒に考えてください。一緒に反対してください。選挙の時は、集団的自衛権に反対している政党に投票してください。まだまだ勝負はこれからです。戦後六十九年も続いた平和を崩されてたまるもんですか。